



6/23(火)歯科健診のお知らせ

日 時：6月23日(火) 13:15開始 ※後期課程の生徒は5～6時間目くらい

場 所：前期課程保健室

順 番：1年生 → 2年生 → 3年生 → 4年生 → 5年生 → 6年生 → 7年生 → 8年生 → 9年生

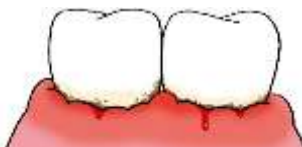
歯科医：学校歯科医 成田歯科医院 成田 光利 先生

歯科健診で何を調べ、何が分かるの？

むし歯の有無



歯肉炎(歯肉の腫れ)



歯垢の付着の程度



歯石の有無



歯並びはよいか



顎の関節は正常か



かみ合わせはよいか

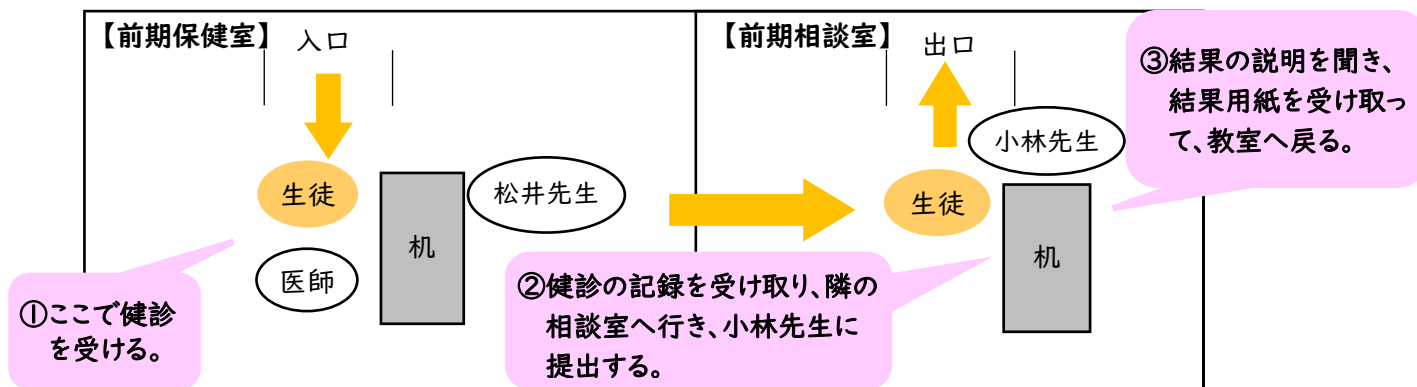


抜いたほうがいいのか



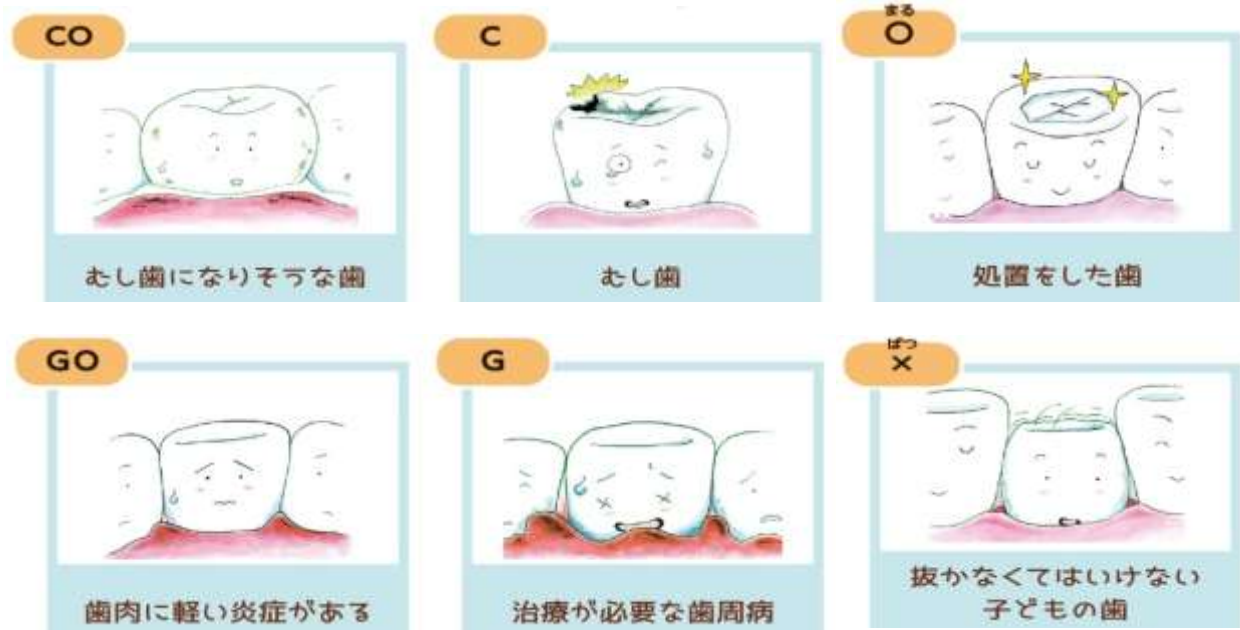
歯科健診結果をもらったらすぐ行動

歯科健診の結果、むし歯はあったのか、どの歯がむし歯だったのか、歯垢の付着や歯肉炎はあったのかなど、健診の結果を自分がすぐ分かるように、保健室で健診を受けた後に隣の相談室で一人ひとりに結果の説明と歯みがきのポイントを話します。当日は、個別指導用のプリントを渡し、後日、正式な健診結果(病院受診時に持参する用紙)を配付します。



健診の結果を見て、①丁寧に歯みがきをする、②早めに治療しましょう!!
自分の健康のために、“気づき→すぐに行動できる”と素敵です!!

歯科健診のとき、歯医者さんは何て言っているのかな!?よく聞いてみよう!



歯・だ液のお話

歯の役割は、食べ物を「噛む」だけではありません。実は他にもあります!

【 歯の働き 】

- ① **食べ物を噛みくだく** → 食べ物を小さくすることで、飲み込みやすく、栄養をとりやすくします。
- ② **食事を楽しむ** → 「歯ざわり」「噛みごたえ」などの感覚によって、食べることを楽しくします。
- ③ **発音を助ける** → 話すときに使うくちびる・舌の動きを助けることで、正しい発音にします。
- ④ **表情をつくる** → 正しい歯並びや噛み合わせによって顔の表情を豊かにします。
- ⑤ **力を発揮する** → グッと歯をくいしばることで、力や瞬発力を発揮することができます。

歯が弱っていくと、歯の働きも弱くなります。何歳になっても自分の歯でいたいね。



【 “だ液”の働き 】

- ① 食べ物を飲み込みやすくする
- ② 汚れを洗い流し、口の中を清潔に保つ
- ③ 口の中の傷口を治す
- ④ むし歯菌の力を押さえる
- ⑤ 酸でとけた歯の表面を治す働きがある
(脱灰をおさえ、再石灰化を促す)

